［様式3］

家庭調書（入学料・授業料共用）

（注意．※欄（太線で囲んだ欄）は大学使用欄ですので、記入しないでください。）

□大学院　博士前期課程　　平成　　年　　月　　日
□大学院　博士後期課程　　専攻
□学部　　課程・系　　年次

※	氏名
学生番号 （新入生は受験番号）	【連絡先電話番号（携帯）　　】 （メールアドレス　　）

1．家庭の状況等（該当事項がある場合は、番号を〇で囲み、必要な事項を記入してください。）

A. 災害の被災（　　年　　月）　災害の種類（　　）	
B. 主たる学資負担者が死亡した（　　年　　月）	F. 両親がいない
C. 長期療養者がいる	G. 母子・父子家庭である
D. 障害者等がいる	H. 主たる学資負担者が別居中
E. 生活保護を受けている	

2．免除等申請状況【平成30年9月入学者のみ】（該当する申請事項（申請予定も含む）を全て〇で囲んでください）

入学料免除　・　入学料徴収猶予　・　授業料免除　・　授業料徴収猶予　・授業料月割分納

3．免除等実績【在学生及び内部進学者のみ】（該当事項を〇で囲んでください）

平成30年度前期分の授業料免除状況〔 全額免除・半額免除・不許可・申請しなかった 〕、徴収猶予・月割分納状況〔 許可・不許可 〕

平成30年度前期分の申請内容と変更が生じた事項が〔　ない　・　ある（下欄に具体的に記入してください。）〕

[変更内容]

4．家族及び収入等(金額は千円単位で記して入ください。)

本人現住所	〒	自宅・自宅外	家族住所	〒

	続柄	氏名	年齢	住居	生計	現職業	収入等区分	賞与の有無	収入金額・所得金額	※	※
就学者以外の家族	父			同・別			給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		
	母			同・別			給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		
				同・別	同・別		給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		
				同・別	同・別		給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		
				同・別	同・別		給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		
				同・別	同・別		給与収入 給与以外	有・無	千円 千円		

	続柄	氏名	年齢	在学学校名		年次	通学区分	奨学金の名称・年額 ※独立生計者のみ	本人の収入金額 ※独立生計者のみ	
就学者	本人			国 立	京都工芸繊維大学		自宅・自宅外	千円	千円	
				立			自宅・自宅外	授業料免除	無・全免・半免	
				立			自宅・自宅外	〃	無・全免・半免	
				立			自宅・自宅外	〃	無・全免・半免	
				立			自宅・自宅外	〃	無・全免・半免	

※	特別控除額		認定所得額	
	母子・父子・両親のいない世帯	千円		
	就学(小　　)(中　　)(高　　)(大　　)	千円	総所得額	千円
	家計支持者別居	千円		
	障害者等・長期療養者	千円	特別控除額	千円
	災害等（　　）	千円		
	父母配偶者以外の所得	千円	認定総所得額	千円
	自宅・自宅外	千円	（　　人）　基準額　全	千円
	計	千円	半	千円

	収入		支出	
5. 本人の 学資状況 (1か月平均) ※独立生計者以外は記入不要	家族から	千円	住居費(自宅外のみ)	千円
	支援者からの援助	千円	光熱水道代(自宅外のみ)	千円
	自分の預貯金	千円	食費	千円
	定職から	千円	勉学費(書籍・文具・実習費)	千円
	アルバイト	千円	衣服・日用品費	千円
	奨学金	千円	交通費	千円
	その他	千円	医療費	千円
			次学期授業料積立	千円
			その他	千円
	合計	千円	合計	千円

6. 申請の理由(申請するに至った家庭事情やその他特に説明を要する事情を具体的に記入してください。)

・主たる学資負担者が無職・失職中の場合

その年月日(平成　　年　　月　　日)　　生活費の出所(　　)

就業見込　　有 ・ 無

雇用保険による失業等給付の支給については、　・支給を受けていない

・受給中　(　　年　　月　　日まで　)

・受給終了(　　年　　月　　日まで　)

【記入例】 ［様式3］

家庭調書（入学料・授業料共用）

（注意．※欄（太線で囲んだ欄）は大学使用欄ですので、記入しないでください。）

□大学院　博士前期課程
□大学院　博士後期課程
☑学部

学年、所属および年齢は平成30年10月1日のものを記入すること

平成 30 年 9 月 ○ 日
専攻
課程・系　1 年次

※	氏名　工繊　太郎
学生番号 （新入生は受験番号）	【連絡先電話番号（携帯）　△△△-△△△△-△△△△ 】 （メールアドレス　×××@××.×× ）

1．家庭の状況等 （該当事項がある場合は、番号を○で囲み、必要な事項を

A. 災害の被災（　年　月）災害の種類（	）
B. 主たる学資負担者が死亡した（ 2018 年 5 月）	F. 両親がいない
C. 長期療養者がいる	G. 母子・父子家庭で
D. 障害者等がいる	H. 主たる学資負担者が別居中
E. 生活保護を受けている	

（1）家庭の状況記入漏れが多いため、注意をすること

2．免除等申請状況【平成30年9月入学者のみ】（該当する申請事項（申請予定も含む）を全て○で囲んでください）

入学料免除 ・ 入学料徴収猶予 ・ 授業料免除 ・ 授業料徴収猶予 ・授業料月割分納

3．免除等実績【在学生及び内部進学者のみ】（該当事項を○で囲んでください）

平成30年度前期分の授業料免除状況〔 全額免除 ・ 半額免除 ・ 不許可 ・ 申請しなかった 〕、徴収猶予・月割分納状況〔 許可 ・ 不許可 〕

平成30年度前期分の申請内容と変更が生じた事項が［　1．ない　2．ある（下欄に具体的に記入してください。）］

[変更内容]
妹の進学

4．家族及び収入等(金 い。）

本人現住所	〒○○○-○○○ 京都府左京区△△-△△	自宅・自宅外	家族住所	〒□□□-□□□□ 京都府右京区××-×

母子・父子家庭の場合は「死別」、「生別」どちらかと、その年月を記入すること

主に給与、年金収入は「給与収入」、その他所得は「給与以外」です。
詳細は「申請要項」の「提出書類の記入について」の項目を参照してください。

	続柄	氏名	年齢	住居	生計	現職業	収入等区分	賞与の有無	収入金額・所		
就学者以外の家族	父	死別（2018年5月）		同・別			給与収入 給与以外	有・無			
	母	工繊　夏子	50	同・別		会社員	給与収入 給与以外	有・無	5000 千円 千円		
	祖父	工繊　一郎	75	同・別	同・別	年金 自営業	給与収入 給与以外	有・無	800 千円 1000 千円		
	祖母	工繊　春子	70	同・別	同・別	年金	給与収入 給与以外	有・無	500 千円		
	兄	工繊　三郎	25	同・別	同・別	会社員	給与収入 給与以外	有・無	千円		
	妹	工繊　秋子	18	同・別	同・別	予備校生	給与収入 給与以外		千円		

給与収入者は賞与の有無を記載してください。

別生計者に関しては収入に関する書類は必要ありません。

予備校生は就学者以外の家族に含まれます。

	続柄	氏名	年齢	在学学校名		年次		金の年額 ※独立生計者のみ	収入金額 ※独立生計者のみ	
就学者	本人	工繊　太郎	20	国　立	京都工芸繊維大学	3	自宅・自宅外	千円	千円	
	弟	工繊　四郎	19	私　立	松ヶ崎大学	2	自宅・自宅外	授業料免除	無・全免・半免	
	妹	工繊　冬子	15	立	未　定	1	自宅・自宅外	〃	無・全免・半免	
				立						
				立						

進学は決まっているが、進学先校が申請時に未決定の場合は、未記入の上で、進学先が決定次第学生サービス課奨学支援係までお伝えください。

※	特別控除額			
	母子・父子・両親のいない世帯	千円		
	就学(小　)(中　)(高　)(大　)	千円	総所得額	千円
	家計支持者別居			
	障害者等・長期療養者			千円
	災害等（			
	父母配偶者以外の所得			千円
	自宅・自宅外			千円
	計	千円	半	千円

詳細は「申請要項」の「提出書類の記入について」の項目を参照して正しく記入してください。

5. 本人の学資状況 (1か月平均) ※独立生計者以外は記入不要	収入		支出	
	家族から	千円	住居費(自宅外のみ)	千円
	支援者からの援助	千円	光熱水道代(自宅外のみ)	千円
	自分の預貯金	千円	食費	千円
	定職から			千円
	アルバイト			千円
	奨学金			千円
	その他			千円
			次学期授業料積立	千円
				千円
	合計	千円	合計	千円

独立生計者は
必ず記入すること！

収入合計額と支出合計額が同額になるよう記入してください。

6. 申請の理由(申請するに至った家庭事情やその他特に説明を要する事情を具体的に記入してください。)

全員
記入必要

主たる学資負担者が無職・失職中の場合、記入必要

・主たる学資負担者が無職・失職中の場合

その年月日(平成　　年　　月　　日)　　生活費の出所(　　)

就業見込　　有　・　無

雇用保険による失業等給付の支給については、　・支給を受けていない

・受給中　(　　年　　月　　日まで　)

・受給終了(　　年　　月　　日まで　)